



完成間近の陽風園管理棟

時代とともに地域とともに

専務理事 横山 外茂二

陽風園は明治六年の創始以来一四〇回目の春を迎えようとしています。時代のニーズに基づく福祉事業に長く携わってきたこと、また地域と深く関わってきたことから陽風園のキャッチコピーが表題のとおり決まりました。これからも公共性と非営利性を堅持して地域住民の福祉に貢献するという社会福祉法人の使命に沿って歩んでいきたいと思っています。

当園が本来業務以外で行っている社会貢献活動の一端をご紹介します。本年度から開設した地域福祉総合相談室では各種福祉サービスの狭間で困っている人達への適切なアドバイスに努めており、一月末までに三十七件の相談がありました。地域包括支援センターの対象とならないケースがこれほど多くあることに驚いています。

また、介護保険施設での低所得者に対する利用者負担軽減制度については、金沢市からの補助金はあるものの半分以上は社会福祉法人の負担となるため、制度開始以来取り組む法人が少ないなか、当園では三特養において制度開始当初から実施しています。

そのほか介護人材育成のための実習生やボランティアの受入、介護教室の開催や講師派遣を行うとともに、園内に社会貢献活動推進委員会を設けて、職員による地域清掃活動やペットボトルキャップの収集などを計画的に実施しています。

新年度からは福祉的ニーズは非常に高いが対応が困難で採算が取れないため誰も手を出そうとしない法人後見事業に、園が持つ専門家集団の強みを活かして取り組む予定です。

本園整備 五カ年計画進捗状況 陽風園

〈工事進捗状況〉

陽風園は、本園改築整備五カ年計画を遂行中です。

皆様のご支援をいただき、平成二十四年四月に開設した大徳地区桂町の養護老人ホーム向陽苑木曳野（定員一二〇名）に引き続き、今年度四月一日には金沢市三口新



建設中の仁愛ホール

町の本園敷地内に養護老人ホーム向陽苑崎浦（定員一二〇名）が開設し、旧向陽苑からの引越しを無事に終えることができました。これは、現状の施設群をそのまま本園で改築するには敷地の制約があるため、改築整備の第一期として、本園に立地する向陽苑（定員二四〇名）を二分割し、半分を別敷地に移設することにより、整備の足懸りとなる空間を確保する意味がありました。

今年度は、法人管理棟建設工事とこれに併設する三陽ホーム拡張工事を行っており、三月末の完成に向けて工事が進められています。現在は建設中の建物を覆っていたカバーが外され、明るく開かれたイメージのガラス張りの外観を見ることができそうです。

〈地域貢献と利用者様の生活のために〉

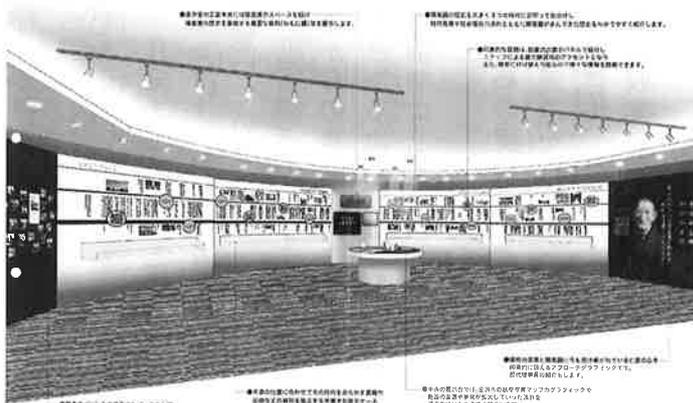
法人管理棟には、本園事務局の他に旧管理棟の講堂に替わる仁愛ホール、陽風園の歴史を時代背景とともに紹介するギャラリーあゆみ、会議室や研修室等が設置されます。そして、これら会議室等を地域開放するとともに、仁愛ホー

ルを災害時避難場所としても活用する等、地域住民に愛される福祉の拠点となるよう地域貢献機能を強化します。

三陽ホーム拡張工事では、浴室、玄関、事務所等が設置されます。昭和三十八年の老人福祉法施行前の時代には、向陽苑と三陽ホームは「陽風園（救護部・養老部）」として本園に設置されており、浴室や玄関等は両施設の併用として管理棟に設置され今日に至ってきました。改築整備に伴う取り壊しで、浴室等が失われるため生活棟に隣接して整備します。また、玄関、事務所は改めて地域の皆様にわかりやすく単独のものを設置します。

今年度は、三陽ホームとあけぼの作業所の耐震工事も並行して行っており、利用者様が安心・安全で快適に生活できる環境を整えています。

関係者の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、長期にわたる改築整備の完了に向けて努力していきたいと思っております。今後は、整備に伴うハード面での機能を生かすとともに、ソフト面でもますます質の高いサービスを提供



ギャラリーあゆみイメージパース

していかねければならないと考えております。今後も整備工事期間中は既存建物の取り壊しと建設を繰り返すことになり、近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけすることになります。安全第一を心掛け工事を進めて参ります。皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

園だより

陽風園の腰痛予防

陽風園

近年、高齢者介護等の社会福祉施設における腰痛発生件数が大幅に増加している傾向にあり、この十年で二・七倍となっています。これらの状況を受け、平成二十五年六月に、厚生労働省が「職場における腰痛予防対策指針」を改訂しました。これにより、これまで主に重量物を取り扱う事業所を対象に行われてきた啓発や指導が、福祉・医療分野等における介護・看護作業全般に広がることになりました。

陽風園では今年度、腰痛予防体操や衛生教育の実施による腰痛発生要因の排除と軽減のための腰痛予防労働衛生教育インストラクターコースの受講に職員を派遣し、各事業所で腰痛予防対策の周知と推進を図っています。また、全職員に対して腰痛状況実態調査を実施しました。今後は「腰痛予防ワーキングチーム」を立ち上げ、実態調査結果の分析と対策の検討、抱え上げをしない作業標準の策定等を行う予定です。

陽風園は、職員が健康に働くことのできる職場環境を更に充実させるために動き始めています。

サービス付き高齢者向け住宅『ドウ・リアン』
入居予約受付中です

陽風園地域福祉プラザ

陽風園が建設し運営するサービス付き高齢者向け住宅が平成二十六年六月オープンを目指して陽風園に隣接する涌波で建設中です。

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者が地域で安心して暮らせる住まいとして生まれました。バリアフリーで見守りのある住居を生活の基盤にして、地域での様々なサービスを利用しながら充実した暮らしが送れるようにご支援します。

たぐさんの住居がある中で、ドウ・リアンを住まいとして選んで頂けるように工夫を凝らしています。

プライバシーに配慮された広い個室で、快適に安心して暮らせるよう、職員が二十四時間常駐し、安否確認や生活相談に応じます。

一四〇年にわたる社会福祉事業の蓄積と信頼を基に、施設運営と在宅事業の



外観イメージ



居室イメージ

お問い合わせ

陽風園地域福祉プラザ

サ高住担当

076-261-4165

経験を生かした他にない住まいと生活を提供します。「暖かな絆」という意味をもつドウ・リアンは十五室という家庭的な規模です。潤いのある生活をお楽しみください。現在予約受付中です。まだ建物の姿は見えませんが、是非ご見学頂けるように願っております。

施設だより

御下賜金の拝受

第二万陽苑

この度、天皇陛下より第二万陽苑に対して御下賜金(ごかしきん)が下賜されました。平成二十五年十二月二十日、石川県庁にて伝達式が執り行われ、



古田理事長、横山専務理事、小西第二万陽苑施設長が県庁を訪れ、谷本知事から御下賜金を拝受しました。御下賜金とは、天皇誕生日(十二月二十三日)に際し、天皇陛下から社会福祉御奨励の民間社会福祉事業に係る施設・団体に対し、金員を下賜されるものです。当法人は、これまでも昭和五十四年に万陽苑で、昭和六十三年に向陽苑で拝受しております。

第二万陽苑は仁愛の精神による施設の運営や、積極的なボランティアの受け入れ、ご家族や地域の方々が増加する夏祭りを開催するなど、地域に開かれた施設運営が優良施設のモデルとして評価されたものです。

このたびの名誉は、職員に大きな励ましとなりました。関係の皆様からお礼を申し上げます。

施設だより

ユニット型特養の開設に向けて

万陽苑

陽風園で初のユニット型特養が平成二十七年四月にオープンします。

〈施設の特徴〉

各ユニットの定員は一〇名となっており少人数の家庭的な雰囲気の中でケアを受けることができます。設備については、居室面積が基準の十・六五㎡を上回る十四・三㎡で、ゆったりとくつろぐ事ができるほか、各ユニットの個浴には入浴リフトを導入し車椅子利用者の方も安心して入浴ができるようになっていきます。

〈施設の概要〉

各階2ユニットの三階建て、全室個室で定員は六十名となっております。各ユニットには、居室、個浴のほか、玄関、共同生活室、リビング、キッチン、共用トイレなどがあります。また、フロアには、談話コーナー、機械浴室、理美容室、喫煙室、面会室、相談室などがあります。

〈入居について〉

万陽苑の改築整備であるため、



平成27年4月オープン ユニット型特養

オープン時の入居者については、現在万陽苑に入居されている方になります。その後、空室が出た場合には順次入居していただくこととなります。入居を希望される方は万陽苑事務所に申し込み下さい。

〈従来型特養について〉

ユニット型特養の完成後に従来型特養の整備に取りかかります。平成二十八年秋頃にオープンの予定です。

和太鼓体験

向陽苑 木曳野



分割移転した当苑は、来たる三月二十九日でまる二年を迎えます。この二年を通して地域交流の一環として、近隣のみならず保育園児に来ていただき、利用者の方々とふれあいや、ボランティアの方には歌やマジック等を披露してもらっています。その中でも当施設職員が所属する『和太鼓大地』の方々には、年に二、三度和太鼓の披露と、体験をさせてもらっています。『大地』さんは、平成十二年に結成され地域のお祭りなど各種イベント、社会福祉施設、保育所等で年間二十回以上の演奏をされているそうです。当施設でも来苑時の迫力ある太鼓の演奏に皆感動し、他では味わえない太鼓体験をさせていただき、とても有意義な時間を過ごさせてもらっています。あるご利用者様は頑張り過ぎ、あくる日に「脇腹が痛い」とシッパを貼ったり、「昨日、太鼓で頑張り過ぎたかな。」などとうれしうに話されている方もいらっしゃいました。今後『大地』の方々の力強い演奏を心待ちにしています。

手工芸の集い

第三万陽苑



第三万陽苑では、十一月に内川小学校六年生の総合学習「勤労体験」を受け入れました。「介護ってなんだろう？」ということとを、利用者様との触れ合いや施設内での様々な活動を通して、生徒達に楽しく、わかりやすく、身近に感じてもらえるように企画しました。

勤労体験では、苑内清掃等の他に、「手工芸の集い」にて利用者様と協力し合いながら草木染めを行いました。布に模様を付ける為に輪ゴムで留め、マリーゴールド液で染付け、染めた布から輪ゴムを取る作業をして完成です。作業中は会話をしたり助け合う場面も見られました。予定していた一時間はあつという間に過ぎ、黄色く染め上がった布の中に輪ゴム止めた白抜きが美しく、一瞬にして黄色に染まったリネンにとっても驚いていました。出来あがったものは、思い出と共に持ち帰ってもらいました。生徒達にはこの体験を通して「介護」に関心を持つてもらえればと思っております。

陽 風 園 日 誌

● 11 月

隠岐むすめ ゆかり民謡
ボランティア来訪
めぐみ保育園収穫感謝来訪
報恩講 (陽風園・第二)
紅葉ドライブ 余技展覧会 (各施設)
崎浦地区文化祭参加(地域包括
三陽祭 (三陽)
一斉美化 (木曳野)
衛生講座参加(万陽・あけぼの)
菊川・大桑・健康づくり教室
金沢二水高等学校吹奏楽部
ボランティア来訪 (第三)
フェスタハビリ (ハビリ)
内川ひらがりサロン(地域包括
秋の日帰り旅行 (崎浦)
希望者旅行第五班 (ハビリ)
作って食べよう会 出張理
髪来訪 (陽風デイ)
デザートバイキング (第二)
生活給食懇談会(第二・第三)
真宗ビハラの会石川ボラン
ティア来訪 (木曳野・万陽)
自治会行事 (三陽)
崎浦いきいき元氣教室⑤
勤労感謝慰問 (地域包括)
鍋料理 (みずき)
作業参観・懇談会(あけぼの)
りんご湯 (木越デイ)
地域清掃ボランティア (三陽)

● 12 月

金沢市長歳末見舞
上野保育園施設訪問
谷本知事夫妻と福祉施設に
働く職員との交流会
石川県知事歳末慰問(陽風園)
年忘れ会 ゆず湯 終い湯 (各施設)
お買物ツアー (陽風デイ)
歯科検診 (みずき)
一斉美化 (木曳野)
希望者旅行 (ハビリ)
表現会ビデオ撮り (みずき)
紙芝居ボランティア(木越デイ)
菊川・十一屋・大桑健康づ
くり教室 (地域包括)
出張理髪来訪 (陽風デイ)
歌のボランティア いきぬき来訪 (みずき)
内川ひらがりサロン(地域包括)
ピアモールよさこい来訪 (木曳野)
真宗ビハラの会石川ボラン
ティア来訪 (木曳野・万陽)
ケアマネ連絡会 (地域包括)
ハンドフットトリートメン
ト体操 (陽風デイ)
涌波いきいき元氣健康教室 (地域包括)
繭玉づくり (みずき)
クリスマス会(みずき・木越デイ)
料理教室 (木曳野)
小中学生との交流会 保育納め
年末特別保育 (みずき)

● 1 月

年頭のあいさつ・仕事始めの式
初湯 新年会 (陽風園)
初釜 (各施設)
書初め (木越デイ)
鍋パーティー (陽風デイ)
初詣 (木曳野・木越デイ)
菊川・十一屋・大桑・健康
づくり教室 (地域包括)
真宗ビハラの会石川ボラン
ティア来訪 (木曳野)
和太鼓大地ボランティア来訪 (木曳野)
生活給食懇談会 (万陽)
卓上献立 (崎浦・万陽)
太極拳 (木曳野)
プレゼン菓子工房出張販売来訪 (陽風デイ)
生活発表会 (みずき)
家族交流会 (陽風デイ)
崎浦いきいき元氣教室 (地域包括)
出張理髪来訪 (陽風デイ)
内川ひらがりサロン (地域包括)

入園者の変動状況 (11月~1月)

施設名	入園者数 (2月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑(崎浦)	117	4	3
向陽苑(木曳野)	119	6	6
万 陽 苑	179	31	32
第二万陽苑	147	12	13
第三万陽苑	145	19	20
三陽ホーム	103	2	1
ハビリポート若葉	161	2	1
ハビリポート若竹	36	0	0
あけぼの作業所	43	0	0
みずき保育園	165	7	1
合 計	1,215	83	77

在宅サービス利用状況 (11月~1月)

施設名	事 業	延人数	
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ	638	
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	836	
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	1,121	
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ	26	
	日 中 一 時 支 援	4	
地域福祉プラザ	グループホーム知的障害者共同生活援助事業	1,380	
	陽風園生活支援センター	683	
	木越生活支援センター	204	
	地 域 包 括	予 防 プ ラ ン	1,450
		介 護 相 談	673
	陽風園訪問 介護センター	訪 問 介 護	1,137
		移 動 支 援	14
	陽風園デイサービスセンター	1,177	
	木越デイサービスセンター	1,209	
	配 食 サ ー ビ ス	173	

感謝録

11月～1月

(順不同・敬称略)

ボランティア

ひまわりの会 (野々市市)

末日聖徒イエスキリスト教会 (金沢市)

真宗ビハラの会 (金沢市)

琴修会金沢支部田上教室 (金沢市)

あすなろの会 (金沢市)

新畑ミュージック企画 (金沢市)

陽だまりグループ (金沢市)

あおいの会 (金沢市)

ケアパーク金沢 (株) ぴあもーる (金沢市)

トータル美容和美 (金沢市)

プレザン菓子工房 (金沢市)

かなざわ幸せ作り研究所 (金沢市)

金沢武術太極拳研究会 (金沢市)

みなと保育園 (金沢市)

金沢大学フルハーモニー管弦楽団 (金沢市)

中川茶道教室 (金沢市)

歌のボランティア“いきぬき” (白山市)

和太鼓大地 (金沢市)

合歓の会 (金沢市)

葉月の会 (金沢市)

葵流百優会 (金沢市)

武田 有貴 (小松市)

尾崎 和雄 (金沢市)

高井 建三 (金沢市)

錦織 安子 (金沢市)

寄附物品の部

J A 石川女性組織協議会 (金沢市)

金沢市企業局 (金沢市)

浅永外喜子 (金沢市)

西田 将機 (白山市)

寄附金の部

菊川社会福祉協議会 (金沢市)

加藤 洋子 (金沢市)

庄田 邦彦 (能美市)

浅田

高窪千寿子 (金沢市)

村尾 和子 (金沢市)

涌波 秀博 (金沢市)

松田 忠秋 (金沢市)

裕口 富枝 (金沢市)

今井 敏彦 (金沢市)

他匿名 十八名

ご厚意ありがとうございました。